



# 泉野小学校

問合せ

毛呂山町立泉野小学校 ☎ 049(295)3591

## 学校教育目標 『かしこく なかよく たくましく』

### 次代に語り継がれるレガシー創出事業

本校は、埼玉県の代表小学校 7校のうちの 1校に選ばれ「次代に語り継がれるレガシー創出事業」の委嘱を受けました。平成 29年度から平成 30年度までの 2年間にわたりこの事業に取り組んでいます。主なねらいは、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2019年のラグビーワールドカップについてたくさんの人に知ってもらい、教育を活用し、次代を担う子供の心に良い遺産(レガシー)を残していこうというものです。

本校は、リオデジャネイロオリンピック銅メダリストの瀬戸大也選手の母校でもあり、オリンピックやパラリンピックに関する内容を取り上げ、さらなる意識の向上を図っていきます。



#### 【川嶋伸次さんの講演】

5・6年生を対象に、元シドニーオリンピック男子マラソン日本代表の川嶋伸次さんをお招きしてご講演をいただきました。

##### 《児童の感想》

「講演を聴いて自信を持つことの大切さを知りました。このことをぼくの大好きな水泳に生かし、将来オリンピック選手を目指したいと思います。」



#### 【高校生との交流】

武蔵越生高等学校陸上部の北村先生と生徒さんに来校いただき、走ることについてのお話や実演をしていただきました。

##### 《児童の感想》

「陸上部のお兄さんたちは、すごいスピードでずっと走っていて、平気な顔をしていてすごかったです。わたしも体を鍛えて長く走ってもへっちゃらになりたいです。」





# MOROYAMA PHOTO SNAP NEWS

最近のイベント&ニュースを写真で紹介

## 木造建物密集地域防火・防災対策 推進指定地区指定書交付式を開催

西入間広域消防組合が、第一団地を木造建物  
密集地域・防災対策指定地区に指定しました。

西入間広域消防組合では、2月28日に「木造建物密集地域防火・防災対策推進指定地区」に第一団地を指定し、管理者である井上町長より第一団地代表区長へ指定書を交付しました。消防組合では、平成28年12月22日新潟県糸魚川市で発生した木造建物密集地における大規模火災を機に、木造建物密集地域防火・防災対策検討委員会を設け、地域住民と役場、消防団、各関係機関そして消防組合が協力し災害に強い地域づくりについて検討を重ね交付式を行うこととなりました。消防組合から行政区に対して指定書を交付するのは、埼玉県で初めてであり全国でも稀なケースです。指定にあたり、第一団地の住民に対し住民説明会を行い、現在の第一団地の状況及び火災延焼シュミレーションで強風下における第一団地の延焼状況の説明に多くの方が参加して頂き、防火・防災に対し意識の高さを感じました。消防組合では、事前に要綱の作成及び毛呂山町役場との協力体制を強化するため災害時に必要なデータの提供と情報の共有化のため覚書を交わしました。今後は、消火用水の確保及び災害現場での撤去作業など関係団体に対して応援要請を行うための協定締結も予定しています。今回のように木造建物密集地域を指定することで、地域住民が防火・防災の重要性を理解し、もし災害が発生した場合、まずは自分の身を守る自助、次に住民同士が協力し助け合う共助を両立させ、地域住民の初動体勢を確立し、役場、消防団、消防組合及び各関係団体との協力体制を構築することで災害に強い地域づくりが期待されます。



## 癒しのひとときを・・・ 家族で音楽コンサート

音楽のおくりもの ～歌の花たば～

2月18日、ウィズもろやまで、家族で楽しめる音楽コンサート『音楽のおくりもの～歌の花たば～』を開催しました。午前の部は、乳幼児のお子さんと楽しめる『わいわいコンサート』を開催し、午後の部では、4歳から入場できる癒しのひとときを楽しむ『アフタヌーンコンサート』を開催しました。

明るい司会と飽きないプログラム、癒しのコンサートで、小さいお子さんと一緒に『癒しのひととき』を楽しむことができました。



## 東公民館で 利用サークルの祭典

東公民館 ふれあい文化祭

2月24日・25日、東公民館で『ふれあい文化祭』を開催しました。このイベントは、東公民館を利用しているサークルなどが、1年の活動の成果を発表するものです。様々なジャンルのサークルの舞台発表や体験教室、会場内に展示された作品の鑑賞を通して、来場者と一緒に2日間の文化祭を楽しみました。



# いずもいわい 出雲伊波比神社 やぶさめ 春の流鏝馬

地域が育む伝統行事、願いの一矢『願的』見事に成功しました

3月11日、出雲伊波比神社で『春の流鏝馬』が行われました。今年、長瀬3区が当番区で、同地区の森川 敬仁くん(5歳)が乗り子を務めました。春の流鏝馬は、幼い子どもが馬に乗り、静止した状態で弓を射る『願的』を行います。[7歳までは神の子]という考えがあり、乗り子の敬仁くんが、『神の子願いの一矢』を見事に的に当て、『願的』を成功させました。大役を終えた敬仁くんは、周囲で見守る多くの皆さんの拍手に包まれ笑顔浮かべていました。



## 『かるた』を通じて県内チームと 交流を図ることができました

第36回彩の国21世紀郷土かるた埼玉県大会に出場しました

3月11日、深谷市総合体育館で第36回彩の国21世紀郷土かるた埼玉県大会が開催され、毛呂山町子ども会連絡協議会の西大久保子供会育成会(団体)、長瀬ひふみ会(個人)が出場しました。当日は、県内から、団体は120チーム、個人は120人が出場し熱戦が繰り広げられました。参加した選手たちは、日ごろは、交流のない県内の小学生と『郷土かるた』を通じて交流を図ることができました。





春のお祭りに、毛呂本郷はやし囃子保存会のお囃子や商工会女性部のよさこいが披露されました



## 楽しい春の思い出づくり

# 甘くて、おいしい苺に思わずにっこり！

## 毛呂山町青少年相談員協議会で『いちご狩り』を楽しみました

3月11日、毛呂山町青少年相談員の皆さんが、小学生と町内の農場へ『いちご狩り』に行きました。小学生たちは、たくさん実っている、甘くておいしい真っ赤な苺をたくさん頬張りながら、「あまーい」と思わずニッコリ・・・。

青少年相談員のお兄さん、お姉さんと一緒に毛呂山町のおいしい苺を楽しみ、学校や学年の違う友達と、春の思い出をつくりました。

